

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和4年度病害虫発生予察防除情報第12号

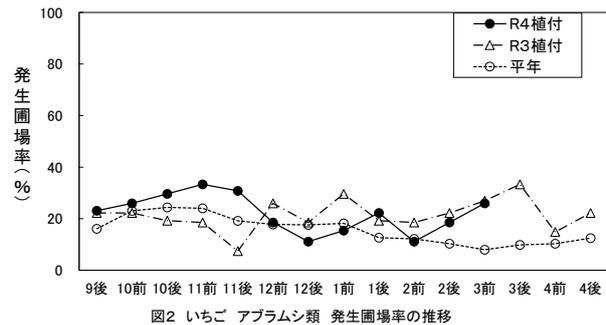
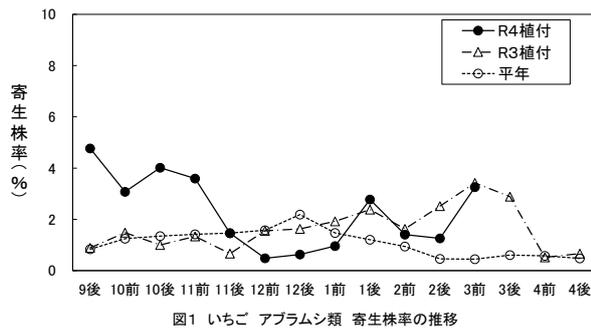
いちご アブラムシ類の防除対策について

現在、いちごにおけるアブラムシ類の発生が平年より多い傾向にあります。向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり、今後さらに発生が増加・拡大する可能性がありますので、下記の点に留意して対策の徹底をお願いします。

記

1. 発生状況等

(1) 3月前期の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は3.3%(平年 0.4%)、発生圃場率は25.9%(平年 7.9%)で一部多発生圃場が見られた(図1、2)。



(2) 気象予報(福岡管区气象台、令和5年3月9日発表)によると向こう1か月の気温は高い見込みであり本虫の発生に好適である。

2. 防除対策

- (1) 新葉、がく部、芽部に寄生しているのでよく圃場を観察し、早期発見、早期防除に努める。
- (2) 薬剤の選定にあたっては、使用時期などラベルをよく確認し、ミツバチや天敵への影響を考慮する。
- (3) 薬剤抵抗性発達防止のため、同一系統(令和4年長崎県病害虫防除基準P216~219の「作用機構による分類(IRAC)参照」)の薬剤の連用を避ける。
- (4) 施設内および施設周辺の雑草は、アブラムシ類の生息場所となるため除去し、環境整備に努める。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

(長崎県病害虫防除所) ホームページ」アドレス：<http://www.jpnpn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

(長崎県病害虫防除所) TEL：0957-26-0027

